

令和4年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第4回）

会議の概要

- 会議名 令和4年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第4回）
 - 開催日 令和5年2月15日（水曜日）
 - 出席状況 東京都、港区、新宿区、江東区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、中野区、豊島区、北区、板橋区、練馬区、江戸川区、国土交通省
 - 議事の要旨
 - * 国土交通省より、騒音測定結果や部品欠落報告等についての説明
-

【主な意見及び国の回答等】

- ・ 区長あての要請書の提出があったので共有する。内容に関して、1点目は、都心低空飛行ルートに関する教室型説明会の開催についての要請、2点目は、新ルート変更の検討結果をいつまでに示せるかを明らかにするべきとの要請であった。区からは、従前より様々な媒体・形式による広報や説明会の実施について要望しているが、今後も様々な機会を通じて、情報提供や説明をお願いしたい。また、羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会における検討の状況についても、固定化回避の検討結果やスケジュールなどの新たな情報については速やかにご提供をいただくようお願い申し上げます。
⇒羽田新飛行経路については、丁寧な情報提供を行う観点から、新飛行経路運用前から幅広い広報活動を実施している。具体的には、経路下地域へのチラシの配布や、ホームページによる情報提供などによる、羽田新飛行経路の運用状況や新飛行経路の固定化回避に向けた取組状況の周知、専用の電話窓口やホームページなどによる、地域の皆様からのご質問、ご意見の受付・回答等を実施している。今後も引き続き、新飛行経路の運用に関し、情報提供を適切に行うとともに、様々なご意見に耳を傾け、丁寧に対応して参る。また、固定化回避についても、2022年8月に開催された検討会での議論等を踏まえ、引き続き、安全性評価などの取組を鋭意行っている。これらの取組について、2023年夏から秋頃に次回検討会を開催し、その成果をご報告できるよう、必要な取組を着実に進めて参る。
- ・ 環境軽減に向けた取組を引き続き宜しくお願い申し上げるとともに、更なる取組について検討いただき、常に安全対策、落下物軽減に向けた取組を進めていただきたい。また、固定化回避の内容については、区民の方も関心が高いので、一刻も早く、具体的な取組や検討会の結果、取組の方向性を、区民に分かりやすい形で丁寧に提示していただきたい。
⇒安全対策と騒音対策については、引き続きしっかり取り組むとともに、適宜改善や見直

しを検討していきたい。固定化回避検討会については、今まさに安全性の評価を行っている。作業項目は大変膨大なものであるが、局の総力を挙げて、一生懸命取り組んでおり、できるだけ速やかに方向性についてご報告できるよう努めて参りたい。